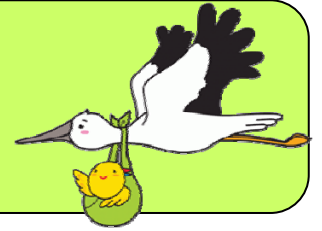


ひょうご

子ども未来通信10月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

「ひょうご縁結びプロジェクト」がスタート

若者の出会い・結婚支援の更なる充実を図るため、「ひょうご縁結びプロジェクト」が今秋からスタートします。

プロジェクトでは、県民局単位に地域出会いサポートセンターを新たに設置し、こうのとり出会いサポーターを配置する他、希望者にはサポーターによるお見合い紹介を行うなど一層の出会い・結婚支援に取り組みます。

事業開始に先立ち、井戸知事は「成婚数をさらに増やすには、仲人的な機能が必要。26名の出会いサポーターが成果を挙げて



記者会見を行う井戸知事

くれることを期待している」と述べました。

お見合い紹介を受けられる「はばタン会員」（年会費3千円）は、まもなく募集開始予定です。

(問) 県少子対策課 078-362-4232
ひょうご出会いサポートセンター 078-891-7415
(兵庫県青少年本部内)

沼島で出会いイベントを開催(9/11)

県の出会い支援事業のPRに取り組む淡路地域こうのとり大使の企画・運営による縁結び交流会が南あわじ市沼島で開催され、島内男性22名、島外女性20名が参加しました。

沼島港では、地元子どもたちが“沼島子ども太鼓”で出迎え、地域を挙げて歓迎。

その後、公民館に移動し、自己紹介の後、アジの刺身づくりに挑戦しました。魚の調理では、漁師の男性が女性にさばき方を教えるシーンも。また、3隻の漁船で周囲約10kmの島を巡り、海中に立つ島のシンボル“上立神岩”の神話を地元男性が熱心に解説するなど、参加者らは、沼島の自然を楽しみながら交流を深めました。



(問) ひょうご出会いサポートセンター 078-891-7415
(兵庫県青少年本部内)

県老人クラブ連合会と子育て応援協定締結

9月11日、兵庫県老人クラブ連合会(三澤泰士会長)と県が子育て応援に関する協定を締結しました。

同連合会は、まちの子育てひろばへの支援や、登下校の見守りなど地域の子育て支援活動を展開しており、今回の協定締結にあたり、県との協働による「地域“孫育て”推進事業」への参画など、更なる取り組みの充実が表明されました。

井戸知事からは、「“地域祖父母”として、これからもより一層の子育て支援活動の推進を期待したい」とエールが送られました。



(問) 県少子対策課 078-362-4184

NPO と行政の子育て支援会議が「NPO 大懇談会」を開催(9/18)



子育て支援NPOや市町・県など170団体で構成される同会議が9月18日、神戸市内で大懇談会を開催し、県内の子育て支援関連NPOと行政関係者等約100人が参加しました。

事業受託団体による活動紹介と、NPO法人キッズネスト他5団体による活動報告の後、行われたグループ討議では、日頃の活動での悩みや行政と共に取り組みたい事等について、活発な意見が交わされました。

参加者からは「様々な団体や行政の方と交流し、多くの情報を得ることができた」などの感想が寄せられ、それぞれの活動の充実のための有意義な時間となりました。

(問) 県少子対策課 078-362-4184

～農林水産体験ファーム～ 小中学生が農業・漁業体験



県では、次代を担う小中学生を対象に、農林水産業に対する興味を深めてもらう「農林水産体験ファーム」を実施しています。

9月には、姫路市夢前町で野菜づくり体験プログラムが開催され、参加した子どもたちは収穫に向け、土を掘り起こし畝をつくり野菜の種まきに挑戦しました。



豊岡市竹野町では、漁業体験として地曳網や干物づくりが行われ、網にかかった多くのハマチやタイ、アジ、キスに、子ども達は大喜びでした。

12月には林業体験、2月には農業体験の実施を予定。詳細は県HP (http://web.pref.hyogo.jp/af02/af02_000000001.html)

(問) 県総合農政課 078-362-3444

待機児童数 全国で26,275人に

厚生労働省は、9月6日、平成22年4月1日現在の全国の保育所待機児童数が26,275人となったことを発表しました。

兵庫県は997人で、神戸市423人、西宮市310人、明石市88人などとなっています。

これまでも県内市町では、保育所の定員増を図ってきましたが、今年度は、安心こども基金を活用して、2,500人の保育所定員増や、保育所と幼稚園機能をあわせもつ認定こども園(県内31園(全国第4位)、全国532園)の整備も積極的に進めています。

一般事業主行動計画の策定はお済みですか？

平成23年4月より策定義務の対象が従業員数101人以上の事業主に拡大されます。

従業員の仕事と子育ての両立を支援するための雇用環境の整備等について事業主が策定する「一般事業主行動計画」の策定義務が、平成23年4月から従業員数101人以上の事業主に拡大されます。(現在は301人以上が対象)

一般事業主行動計画の策定に関する相談・支援については、兵庫労働局雇用均等室、ひょうご仕事と生活センターのほか、次世代育成支援対策推進センター(兵庫県・尼崎・姫路の各経営者協会、兵庫県中小企業団体中央会)でも行っていますので、ぜひお問い合わせください。

(問) 兵庫労働局雇用均等室 078-367-0820

10月は「ひょうご食育月間」です！

子どもの健やかな成長には、家族や友達と食卓を囲み、楽しくおいしく健康的な食事をするのが大切です。

「ひょうご食育月間」をきっかけに、食べ物を通じて実りの季節を感じ、自然の恩恵に感謝して、みんなで食育活動に取り組みましょう。

また、県民のみなさんの食育への取り組み状況を把握するための「ひょうご食育アンケート」を実施しています。

詳しくは、県HP (http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw13/hw13_000000055.html) (問) 県健康増進課 078-362-3249



参加者募集

ウォーク・チャリティーウォーク&ファンフェスティバル

在日米商工会議所関西支部では、働く女性たちを支援する国際色豊かなチャリティーイベントを開催します。

県からは「動く・こどもの館号」による工作教室やパネルシアターなど、親子で楽しめるイベントを行いますので、ぜひご参加ください。

- ◆日時 平成22年10月16日(土)10:30~16:00
- ◆場所 神戸メリケンパーク
(神戸市中央区波止場町)
- ◆チケット代 ・19歳以上 2,000円
・6~18歳 1,000円
・5歳以下無料
(収益金は働く女性を支援する団体へ寄付されます。)
- ◆問合せ 在日米商工会議所関西支部
電話 06-6345-9880
<http://www.accjkansaiwalkathon.com>



子育て応援ネット全県大会

いち早く子ども等のSOSをキャッチすることにより、児童虐待を防止し、地域ぐるみで子どもを育てていくことをみんなで考えます。

- ◆日時 平成22年10月22日(金)
13:00~15:40
- ◆場所 兵庫県公館大会議室
(神戸市中央区下山手通4丁目4番1号)
- ◆内容 ・講演(弁護士の若佐嘉彦さん)
・事例報告
[県児童養護連絡協議会長 吉田隆三さん
養父市子育て支援協力隊代表 山崎たみ子さん など]
- ◆申込 氏名、電話、市町名に「子育て応援ネット参加希望」を記載の上以下まで
FAX 078-362-3011
電子メール shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp
- ◆締切 10月19日(火)
- ◆問合せ 県少子対策課 電話 078-362-4185



まちの寺子屋師範塾 (10月に申し込める主な講座)

県内各大学でさまざまな子育て支援について学ぶ「まちの寺子屋師範塾」を開催します。(受講料:無料)

兵庫大学

子どもの未来を育む
心理学

発達障害を理解するために、しつけの心理学、やる気を引き出す子育て術など

- ◆開催日: 11/18, 11/25, 12/2, 12/9, 12/16
(いずれも木曜日)
- ◆募集期間: 9/1(水)~10/30(土)
- ◆問合せ・申込: 079-427-9551
- ◆募集人員: 50名(先着順)

神戸常盤大学

神戸常盤大学短期大学部

子育てと健康

家庭のあり方と子育て支援、超音波でお腹の中を覗いてみよう 脂肪肝って?、新型インフルエンザなどの子どもの感染症予防 など

- ◆開催日: 11/20(土)
- ◆募集期間: 10/1(金)~11/10(水)
- ◆問合せ・申込: 078-611-1821
- ◆募集人員: 80名

講座を開催した各大学では順次修了式が行われています。



神戸松蔭女子学院大学



近大姫路大学



神戸山手大学

ひょうご仕事と生活センター開設1周年記念フォーラム

県が全国に先駆け、「仕事と生活のバランス」の推進拠点として昨年設立した「ひょうご仕事と生活センター」の開設1周年記念フォーラムを開催します。

- ◆日時 平成22年10月5日(火) 14:00~16:30
- ◆場所 ラッセホール2F ローズサロウン(神戸市中央区中山手通4-10-8)
- ◆内容 ①センター開設1周年記念座談会(知事、連合兵庫会長、県経営者協会会長、センター長)
②女性メンバーによる鼎談 ③記念講演(田中裕子(株)夢工房社長)
- ◆申込 http://www.hyogo-wlb.jp/modtreepage01_1264/ に掲載の「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAX(078-381-5288)でお申込ください。
- ◆問合せ ひょうご仕事と生活センター 電話 078-381-5277



~仕事と子育ての両立に向けた【仕事と子育て】セミナー&カウンセリング~

スムーズな再就職など、仕事と子育ての両立に向けたセミナーを開催します。

- ◆日時 平成22年10月30日(土)
セミナー10:00~11:30
カウンセリング①13:00 ②14:10 ③15:20
- ◆場所 県立男女共同参画センターセミナー室(神戸市中央区東川崎町1-1-3)
- ◆申込 http://web.pref.hyogo.jp/press/press_ac021_00008229.html に掲載の申込用紙に必要事項を記載し、FAX・郵送・来館にてお申込ください(締切10/22、先着順(セミナー30名、カウンセリング6名))
※ カウンセリングお申し込みの方には、センターより電話で受付の可否をご連絡します。
- ◆問合せ 県立男女共同参画センター 電話 078-360-8550

TAJIMADOMEキッズフェスティバル

親子で楽しむステージイベントをはじめ、ちびっ子フリーマーケットや身の回りの物を使った工作コーナーなど、楽しい催しがいっぱいの但馬ドーム秋祭りです。みなさんそろってお出かけください。



- ◆日時 平成22年10月17日(日) 10:00~16:00
- ◆場所 県立但馬ドーム 多目的グラウンド(豊岡市日高町名色88-50)
- ◆申込 不要(入場料無料)
- ◆問合せ 県立但馬ドーム 電話 0796-45-1900

地域団体・NPO・企業等の活動紹介

本町五六商店街協同組合(洲本市)

洲本市の本町五六商店街協同組合では、コモード56商店街プラチナプラザに、親子がくつろげるたまり場として「子育てほっとステーション」を開設しました。

県の助成制度「子育てほっとステーション設置事業」を活用して空き店舗を改装し、おむつ交換用のベビーベッドや授乳室、給湯設備のほか、おもちゃを置いたキッズスペースを整備したもので、今回の改装で若い親子連れも訪れるようになり、商店街の活性化にもつながっています。

また、同ステーションでは、毎月第1土曜日にキーホルダー作りなどの工作教室も開催しており、好評を得ています。

同ステーションの利用時間は10~17時。(木曜定休)

(問) 本町五六商店街事務所 0799-22-8253



※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「ひょうご子ども未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部子ども局少子対策課):
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。
regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

